



原っ子つうしん

目には見えないけれど大切なもの「命」「思いやり」「一生懸命」

令和7年

1月8日(水)

印西市立原小学校

校長室便り

〈第9号〉

<学校教育目標>

人間性豊かな、考え行動できる心身ともにたくましい子どもの育成

～自らの可能性に挑戦する活力ある原っ子～



2025年、令和7年がスタートし、3学期が始まりました。学年のまとめをすると同時に、次の学年への準備をする大事な時期となります。今の学年の学習をしっかり身に付けること。今の学年にふさわしい生活習慣を身に付けること。友達と仲良く協力すること。そして自信をもって次の学年に進級・進学できるよう準備をしていきたいと思います。これからも、「いのち」、「思いやり」、「一生懸命」を大事にしながら、全ての

子どもたちの笑顔がさらに輝くように、そして原小学校がさらに良い学校となるように、職員一同全力で取り組んでまいります。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

以下は、3学期の始業式で私が全校児童に伝えた内容の一部です。

昔からよく言われていることわざに「一年の計は元旦にあり」という言葉がありますが、皆さんは聞いたことがありますか？その意味も知っていますか？「一年のことは年の初めの元旦に計画を立てて行うべきで、物事は初めが大事、しかもしっかりした計画のもと着実に行うべき。」という意味です。皆さんは、新しい年になり、気持ちも新たに、どのような目標や計画を立てたのでしょうか？そして、心で何を願ったり、誓ったりしましたか？

私は、いくつかの目標と計画を立てました。それは、ここでは言えませんが、心でどのようなことを願ったのか、3つ、皆さんに伝えたいと思います。

一つ目は、「家族が、いつまでも健康でいてほしい。」ということです。

二つ目は、「原小の子どもたちと先生方が、明るく元気で仲良く生活してほしい。」ということです。

三つ目は、「世界中のみんなが、幸せで平和であり続けてほしい。」ということです。

ここで、その「幸せ」ということについて、少し考えてみましょう。世界みんなが幸せになるには、まずは自分自身が幸せになり、それが一人二人と増えていけば、やがて世界中が幸せになるのではないかと思います。それでは、幸せになるためには、どうしたらいいと思いますか？

それは、人を幸せにしてあげればいいのです。人を大切に、幸せな気持ちにしてあげると、まわりまわって、そのことが自分に返ってくるのです。そうして、原小、日本中、世界中のみんなが幸せになることを、私は願っています。

それでは、原小の皆さん、3学期も、目には見えないけれど大切な3つのもの、「命」、「思いやり」、「一生懸命」を大事にしながら、明るく元気に、そして友達に優しく、学校生活を送ってください。

＜お願い＞ 本校教職員の勤務時間は、8時00分から16時30分となっております。大変恐縮ですが、働き方改革の観点から、今後緊急な場合を除き、勤務時間以降の電話連絡や来校等は、できるだけ控えていただきますよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。